

- 近畿地方整備局をはじめ、全国の地方整備局等からTEC-FORCEのべ738人・日(6/18～6/30)を派遣
- 大阪府高槻市、茨木市、枚方市、箕面市において、257箇所 of 被災した河川や砂防、道路の公共土木施設の被災状況調査を実施し、4日間で調査を完了(6/19～22)
- 高槻市、茨木市では学校のブロック塀、小中学校、公共施設を対象に、358箇所の応急危険度判定を実施し、被災自治体の早期復旧・復興を支援
- 枚方市の住家裏の土砂崩れ箇所では、二次災害防止のため映像伝送装置を設置し、被災自治体による24時間監視体制を支援
- 被災した自治体へ発災当日からブルーシート、土のう袋等の物資支援を実施



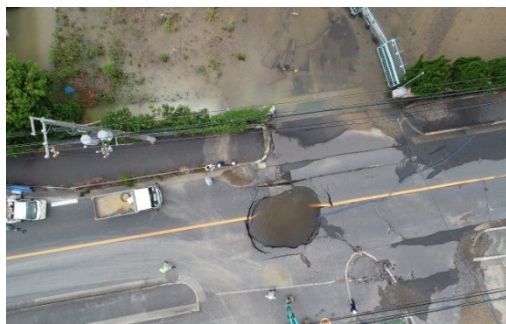
被災した道路の被災状況調査を実施
(大阪府 枚方市)



被災したブロック塀の応急危険度判定を実施
(大阪府 高槻市)



高槻市へ応急危険度判定結果を報告
(大阪府 高槻市)



ドローンを用いた道路の被災状況調査
(大阪府 高槻市)



Ku-SATを用い市庁舎へ映像配信
(大阪府 枚方市)



被災地へブルーシートの支援
(大阪府 高槻市)